



千葉銀行Webサイト  
〔IRライブラリ〕



# 2023年3月期 決算の概要



2023年5月15日

## 2023年3月期 決算

業績概要	2
業績概要（連結）	3
資金利益	4
貸出金平残・利回り	5
貸出金未残・預金未残	6
有価証券①②	7-8
役務取引①②③	9-11
与信関係費用・金融再生法開示債権	12
経費	13
自己資本比率・ROE・株主還元	14
DX	15

パーパス  
一人ひとりの思いを、  
もっと実現できる  
地域社会にする

ビジョン  
地域に寄り添う  
エンゲージメント  
バンクグループ

第15次  
中期経営計画

エンゲージメント  
バンクグループ  
～フェーズ1～

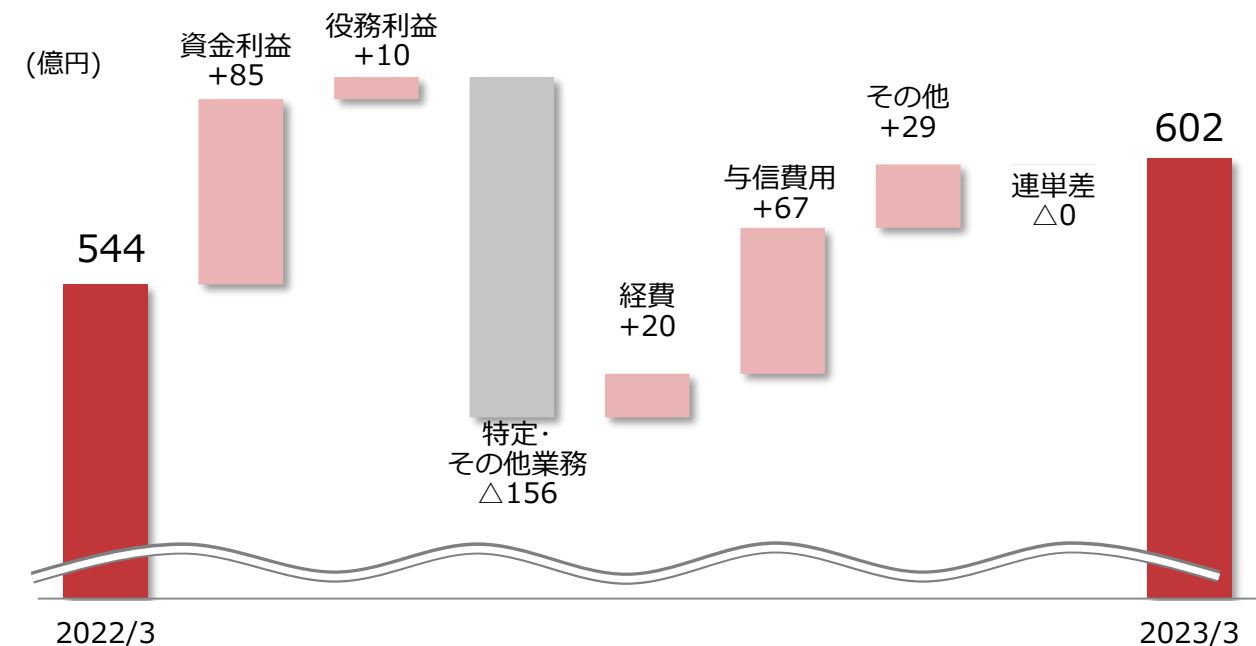
計画期間  
2023年4月～2026年3月



単体	(億円)	2022/3	2023/3	前期比	2024/3
					計画
業務粗利益		1,615	1,555	△ 59	1,703
資金利益		1,318	1,403	85	1,335
役務取引等利益		275	286	10	313
特定取引利益		11	13	2	22
その他業務利益		10	△ 148	△ 158	32
うち債券関係損益		△ 14	△ 200	△ 185	
経費 (△)		845	825	△ 20	848
業務純益 (一般貸引繰入前)		769	730	△ 39	855
コア業務純益		783	930	146	839
除く投資信託解約損益		751	853	101	
一般貸倒引当金繰入額 (△)		15	-	△ 15	
業務純益		754	730	△ 24	
臨時損益		△ 17	87	105	
うち不良債権処理額 (△)		56	3	△ 52	
うち貸倒引当金戻入益		-	9	9	
うち株式等関係損益		27	83	56	
経常利益		736	817	81	830
特別損益		△ 3	△ 3	△ 0	
当期純利益		523	581	57	590
与信関係費用 (△)		71	3	△ 67	70
<b>連結</b>					
	(億円)	2022/3	2023/3	前期比	2024/3
					計画
連結経常利益		788	869	81	880
親会社株主に帰属する当期純利益		544	602	57	610
(参考)					
連結業務純益 (一般貸引繰入前)		870	818	△ 51	

- ◆ 資金利益は前期比+85億円と国内を中心に好調を維持し、役務取引等利益も同+10億円と着実に積み上げた結果、有価証券ポートフォリオの入替等により債券関係損益が同△185億円と大きく減少したものの、業務粗利益は同△59億円の減益に留まる
- ◆ コア業務純益は同+146億円と、2009年3月期以来14年ぶりに過去最高を更新し、本業は好調を維持
- ◆ 与信関係費用は同△67億円と抑制出来ており、株式等関係損益を83億円計上した結果、経常利益は2016年3月期以来7年ぶりに過去最高を更新
- ◆ 単体・連結の当期純利益も581億円、602億円と過去最高を更新しており、親会社株主に帰属する当期純利益は「中計目標 600億円」を達成した

親会社株主に帰属する当期純利益の増減要因 (単体+連単差)



連結	(億円)	2022/3	2023/3	前期比
連結粗利益		1,719	1,641	△ 77
資金利益		1,280	1,365	84
役務取引等利益		386	404	17
特定取引利益		41	19	△ 21
その他業務利益		9	△ 148	△ 158
営業経費（△）		911	889	△ 21
与信関係費用（△）		78	0	△ 78
一般貸倒引当金繰入額（△）		16	-	△ 16
不良債権処理額（△）		61	0	△ 61
株式等関係損益		27	90	62
持分法投資損益		3	3	△ 0
その他		27	24	△ 3
経常利益		788	869	81
特別損益		△ 4	△ 3	1
税金等調整前当期純利益		783	866	82
法人税等合計（△）		238	263	25
当期純利益		544	602	57
非支配株主に帰属する当期純利益		-	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益		544	602	57
(参考)				
連結業務純益（一般貸引繰入前）		870	818	△ 51

## 子会社の状況

※連結決算用に組替後のPL表示

【連結子会社】		(億円)			
会社名	出資割合 (間接含む)	利益項目 (子会社間配当控除後)	2022/3	2023/3	前期比
ちばぎん証券	100%	経常利益	10	0	△ 10
		当期純利益	7	0	△ 6
ちばぎんリース	100%	経常利益	11	10	△ 1
		当期純利益	7	6	△ 0
ちばぎん保証	100%	経常利益	51	62	11
		当期純利益	33	41	7
ちばぎん ジェーシービーカード	100%	経常利益	10	12	1
		当期純利益	6	8	1
その他5社 合計	100%	経常利益	7	7	0
		当期純利益	4	5	0
合計		経常利益	90	93	2
		当期純利益	60	62	1

【持分法子会社】				
6社 合計	持分法に応じた 当期純利益	3	3	△ 0
	親会社への配当(△)	42	44	1
	連単差 ※	21	21	△ 0

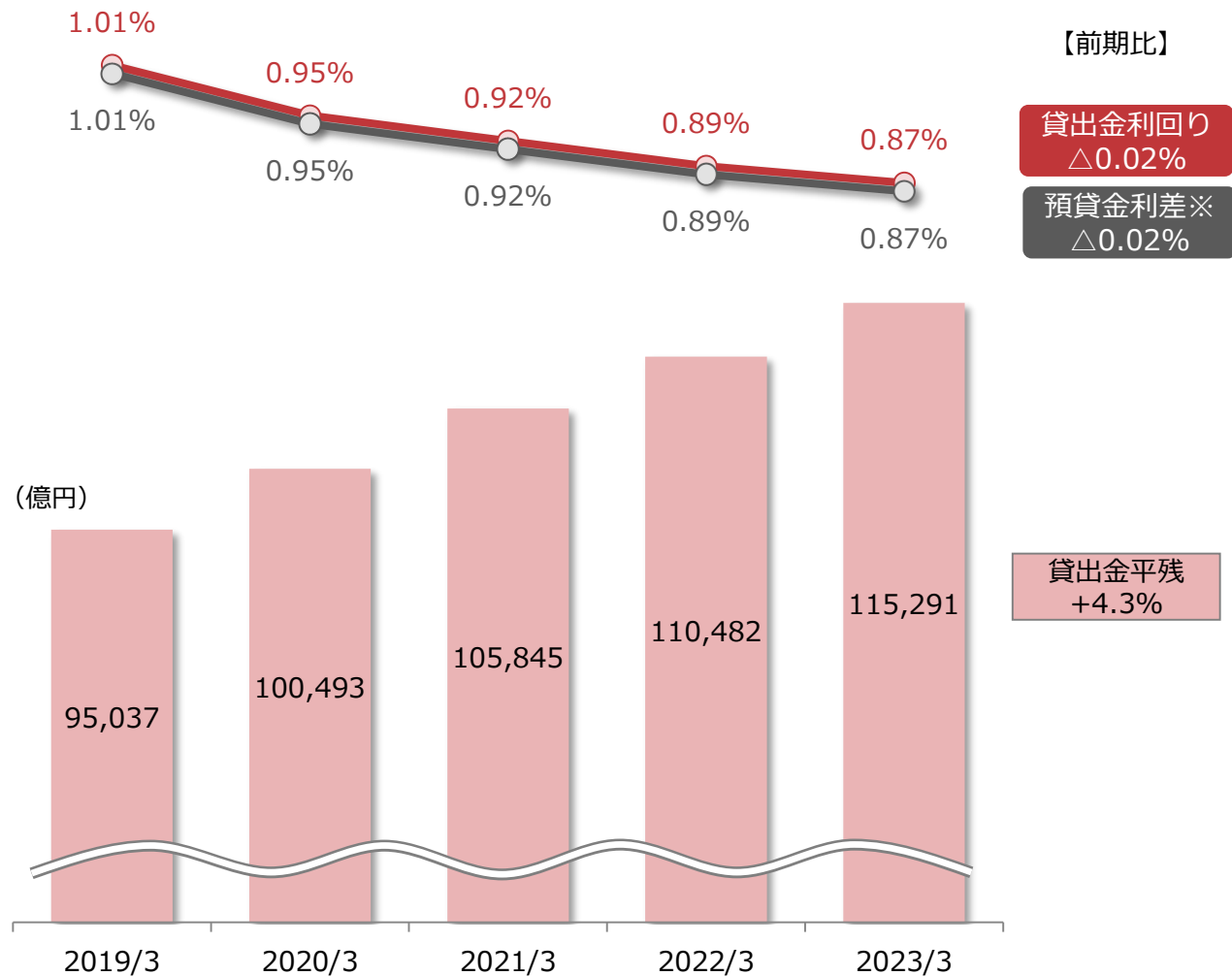
※未実現利益等の調整後



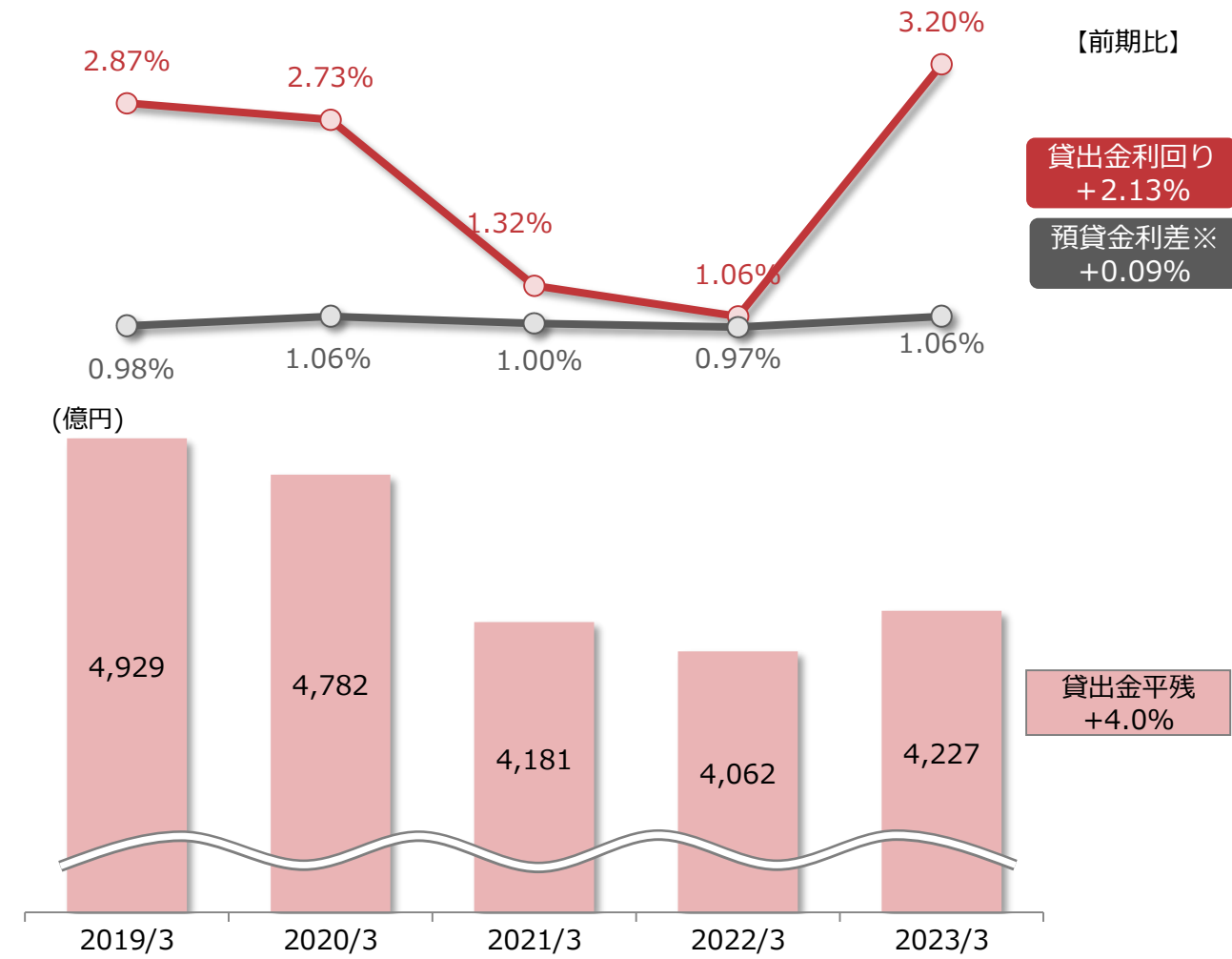


## 国内業務部門 貸出金平残・利回り

※①貸出金利回り・②預金利回り(NCD含む)ともに小数点第2位未満切捨て、  
預貸金利差は①②ともに小数点第2位未満切捨て後の数値を差引し算出



## 国際業務部門 貸出金平残・利回り

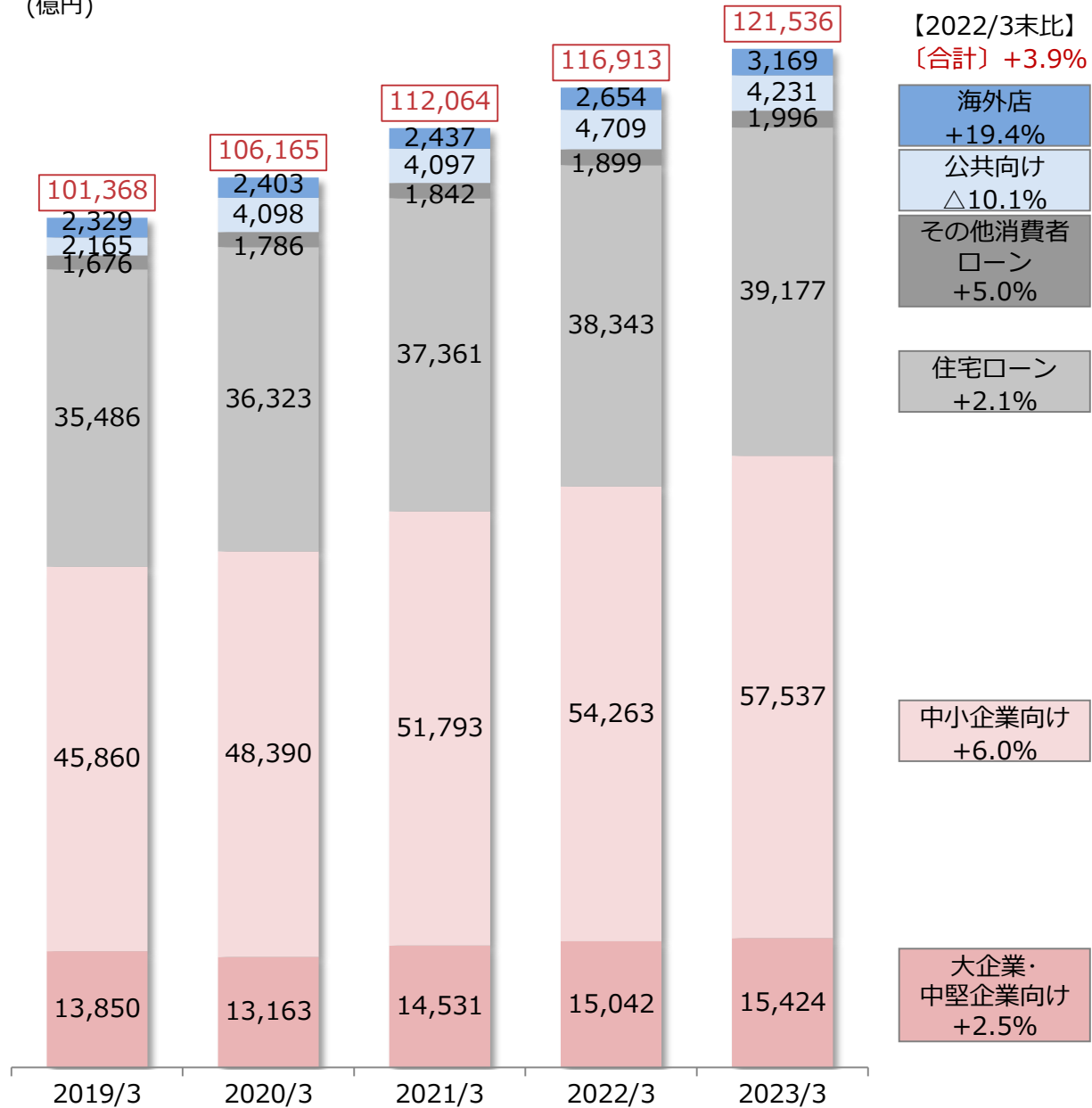


### 財務省貸出除き

貸出金平残	-	98,919	103,915	108,440	112,761
貸出金利回り	-	0.97%	0.94%	0.91%	0.89%

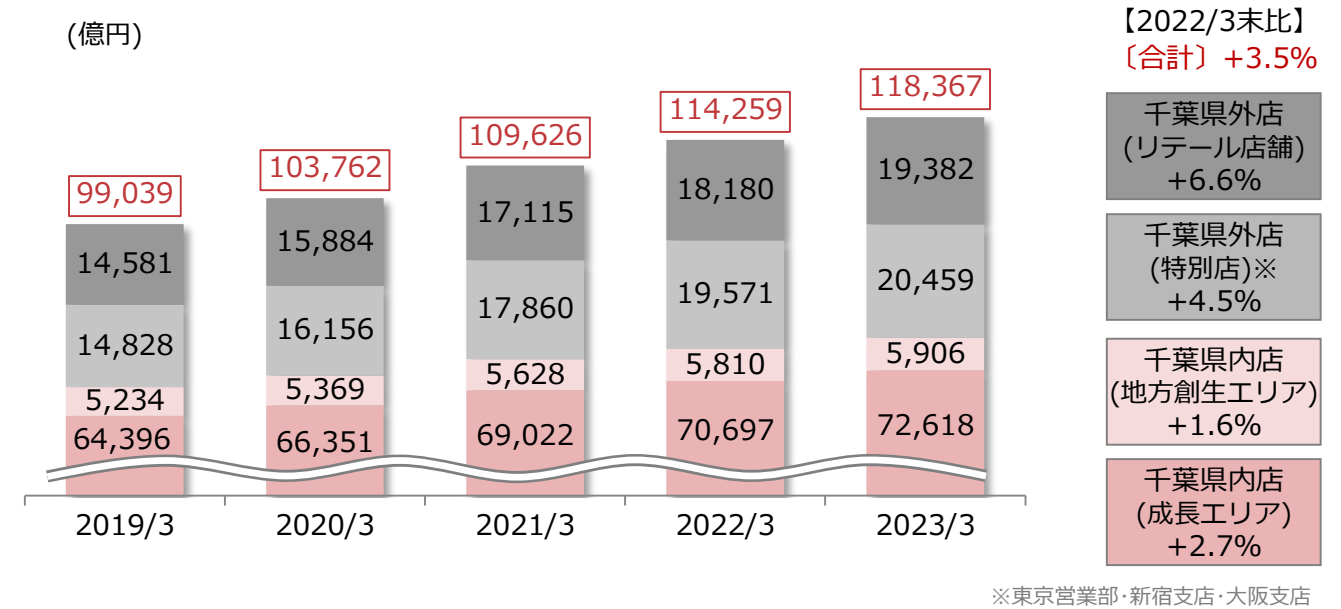
## 貸出金末残

(億円)



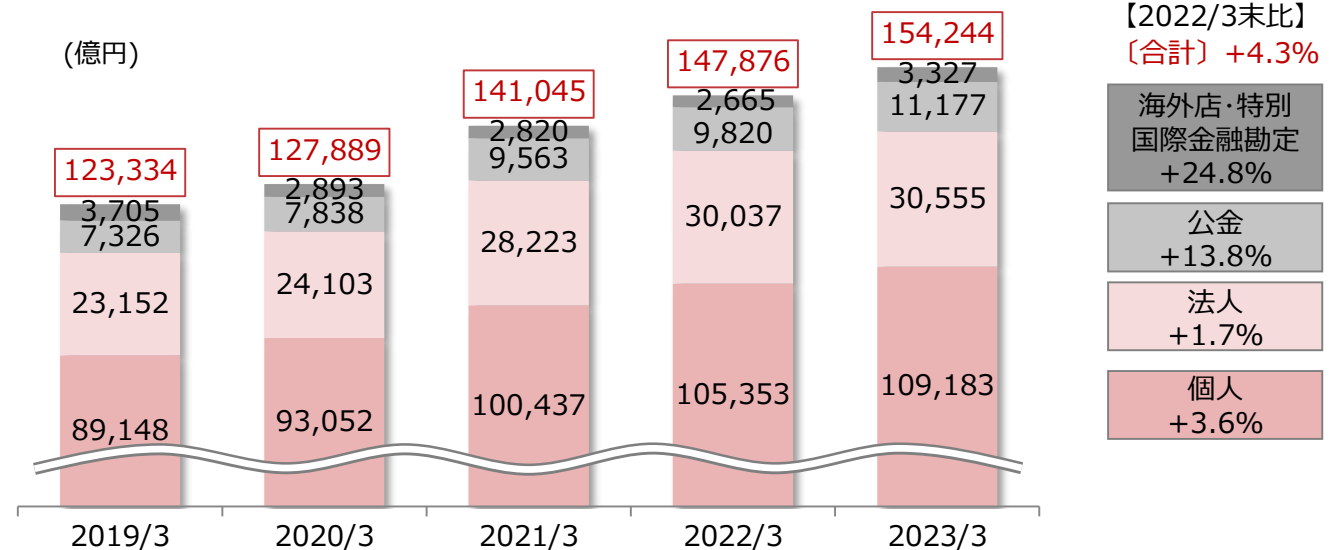
## 国内 貸出金末残 (エリア別)

(億円)



## 預金末残

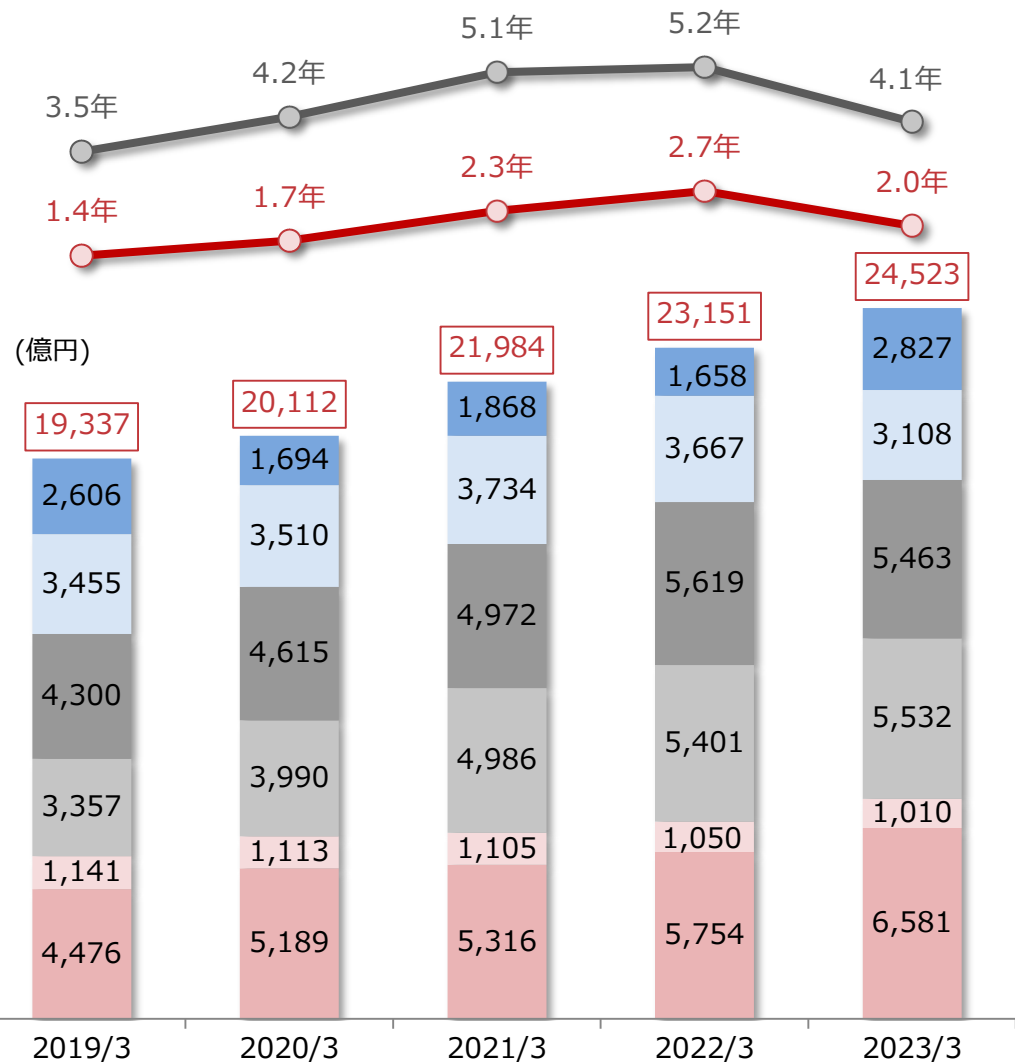
(億円)



## 有価証券未残※1・平均残存期間※2

※1 未残は評価損益を除くベース

※2 平均残存期間はアセットスワップ考慮後のベース



【2022/3末比】

円債  
平均残存期間  
△1.0年

外債  
平均残存期間  
△0.7年

〔合計〕 +5.9%

国債  
+70.4%

地方債  
△15.2%

社債等  
△2.7%

投信等  
+2.4%

株式  
△3.7%

外貨建有価証券  
+14.3%

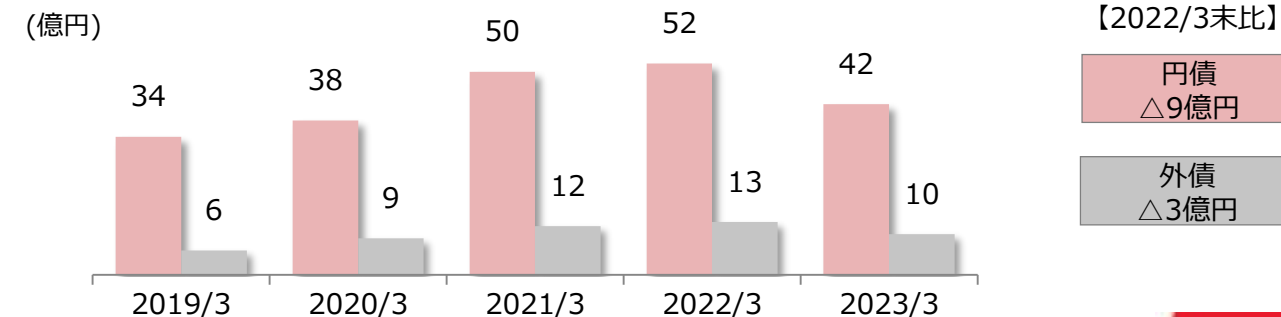
うち満期保有目的

2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3
79	77	78	86	93

## 有価証券関連損益

(億円)	2022/3	2023/3	前期比
有価証券利息	345	479	133
債券	115	192	77
国内業務部門	25	44	18
国際業務部門	89	148	58
株式	97	113	16
投信等	132	172	39
うち投信解約損益	32	76	44
国債等債券損益	△ 14	△ 200	△ 185
うち売却益	16	24	8
うち売却損 (△)	30	224	193
うち償却 (△)	0	0	△ 0
株式等関係損益	27	83	56
うち売却益	60	89	29
うち売却損 (△)	2	1	△ 0
うち償却 (△)	30	4	△ 26

## 10BPV



【2022/3末比】

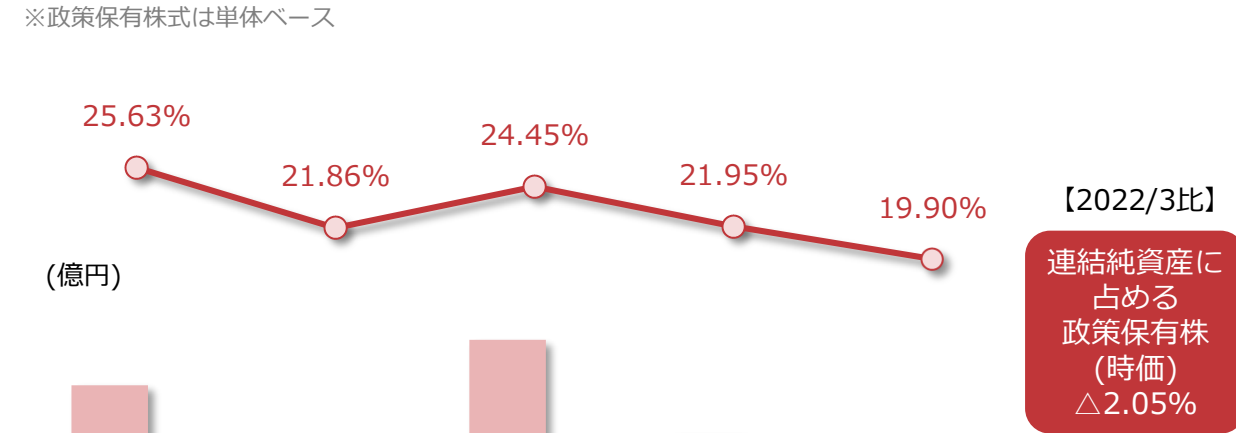
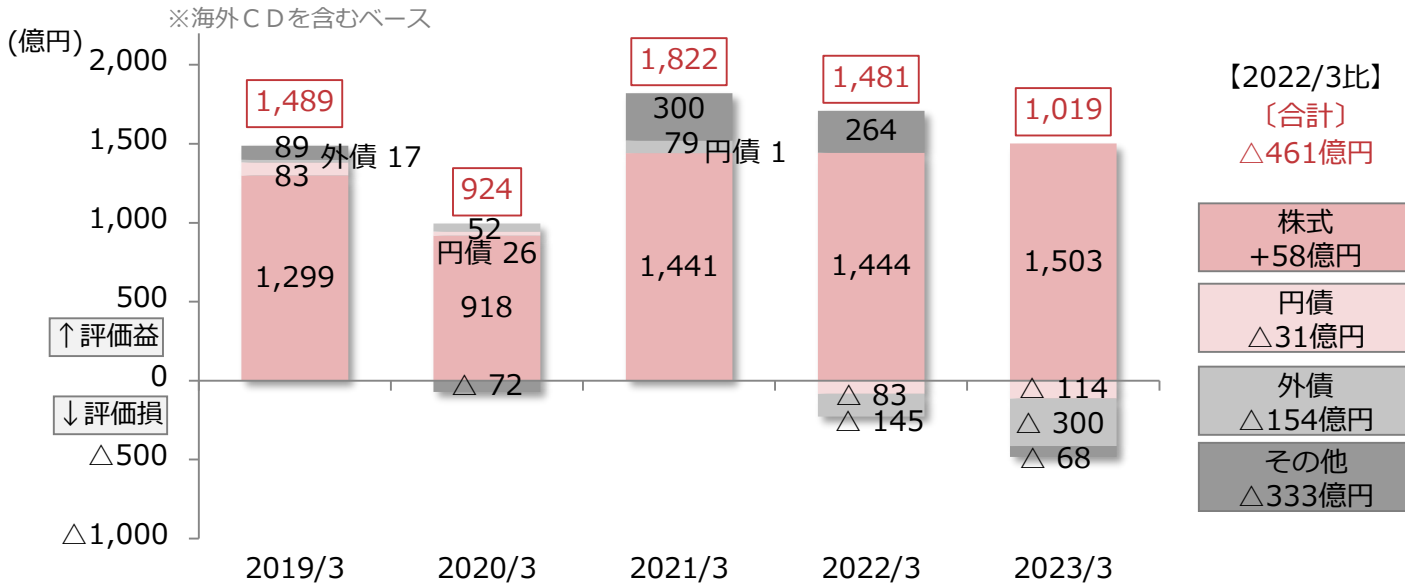
円債  
△9億円

外債  
△3億円

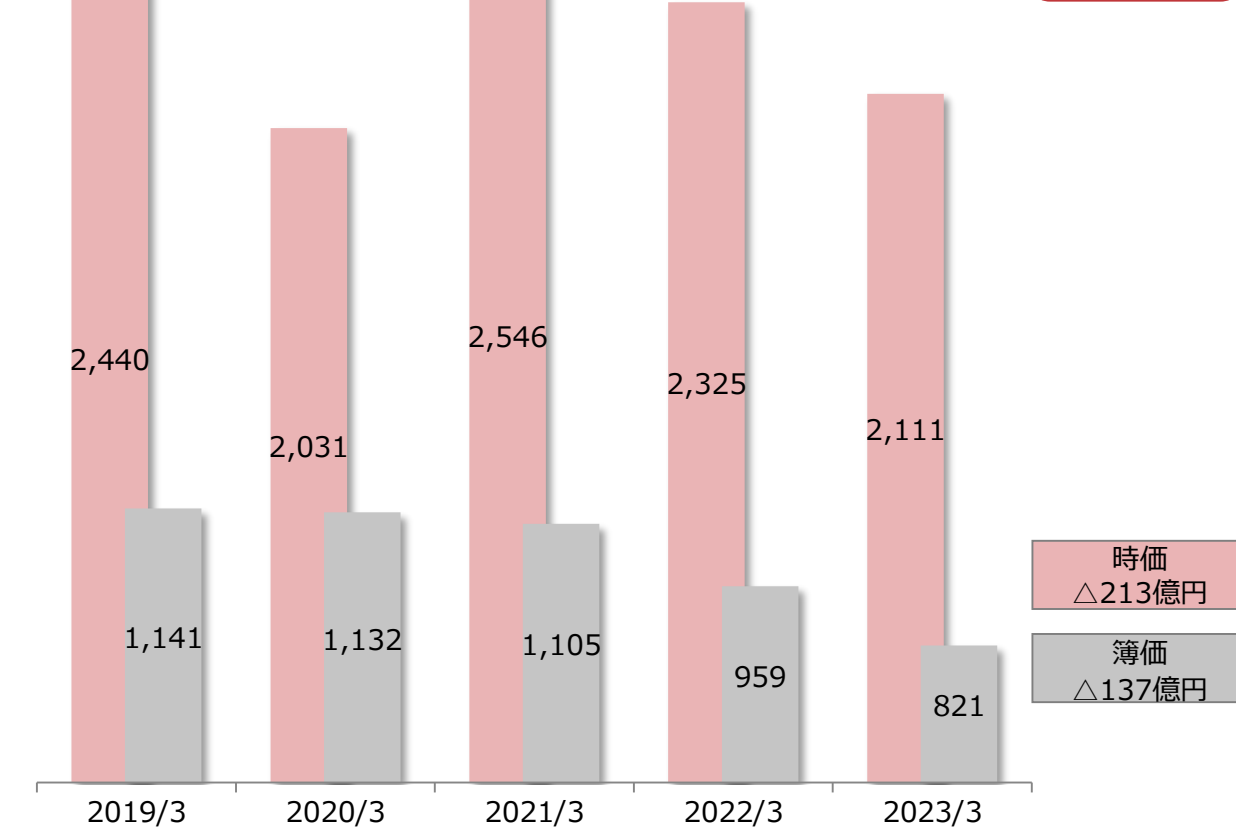
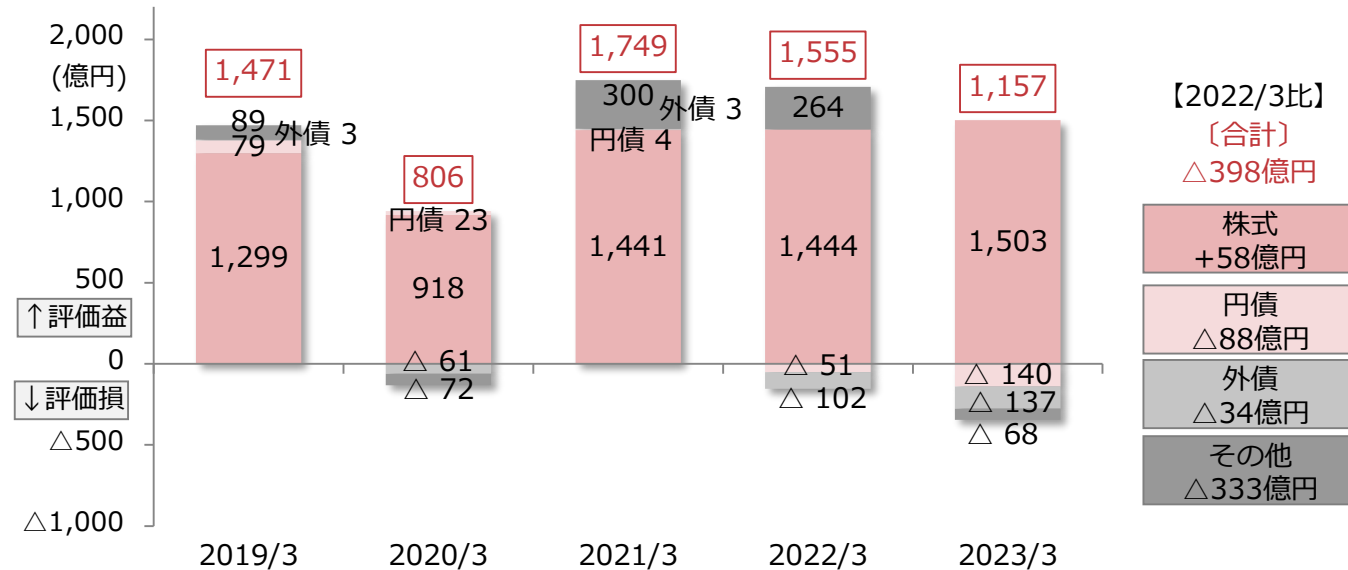


その他有価証券評価損益

連結純資産に占める政策保有株式



■ 繰延ヘッジスワップ評価損益勘案後



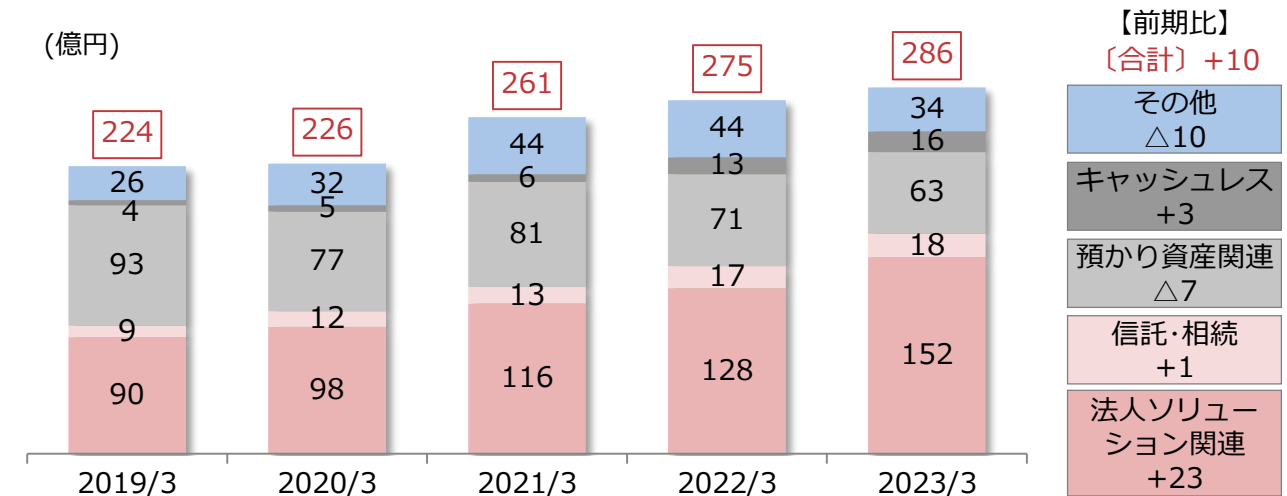
(億円)	2022/3	2023/3	前期比
役務取引等利益	275	286	10
役務取引等収益	464	490	26
役務取引等費用 (△)	188	204	15

<主な内訳>

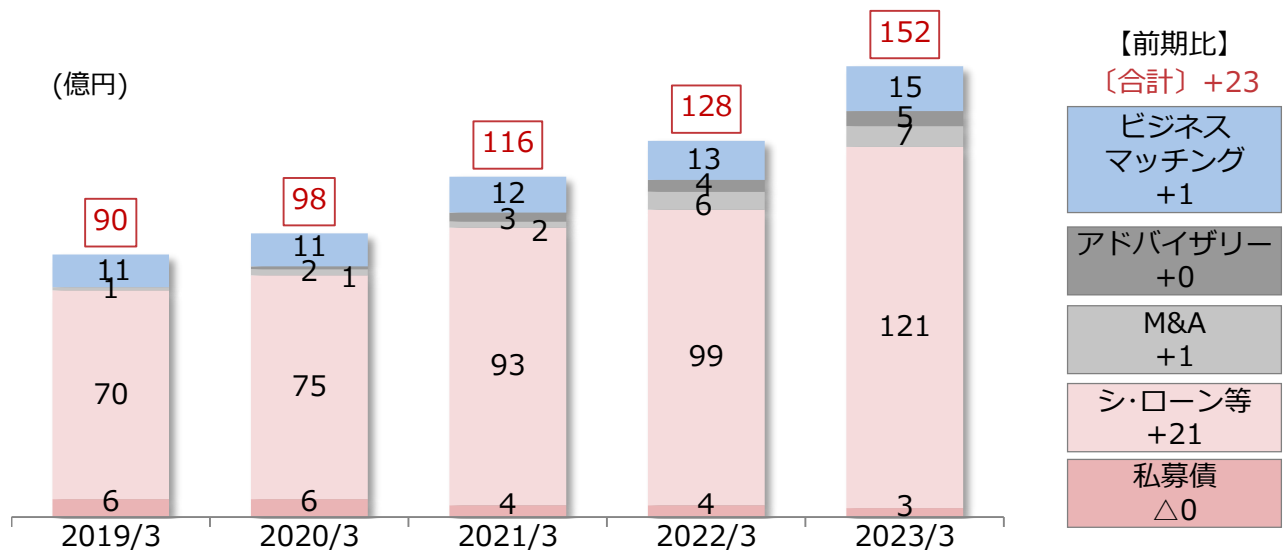
うち預かり資産関連	71	63	△ 7
うち投信手数料 (信託報酬)	17	17	0
うち投信手数料 (販売手数料)	20	8	△ 11
うち年金・一時払終身保険手数料	11	19	7
うち平準払保険手数料	14	12	△ 1
うち金融商品仲介手数料	6	3	△ 2
うち法人ソリューション関連	128	152	23
うち私募債	4	3	△ 0
うちシ・ローン等	99	121	21
うちM&A手数料	6	7	1
うちアドバイザー手数料	4	5	0
うちビジネスマッチング手数料	13	15	1
うち信託・相続関連	17	18	1
うちキャッシュレス関連	13	16	3
うち為替関連	126	125	△ 1
うちローン支払保険料・保証料 (△)	121	130	9

※ 2022/3月期通期決算以降、信託・相続には信託報酬を含む (過去に遡って変更)

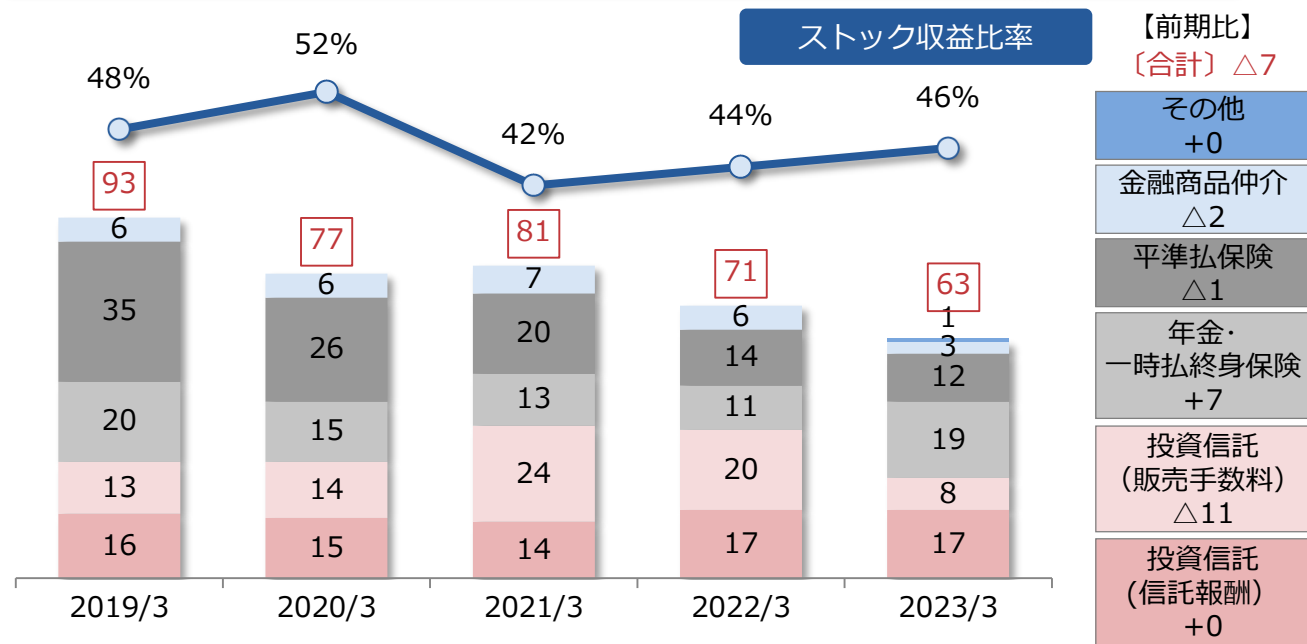
## 役務取引等利益



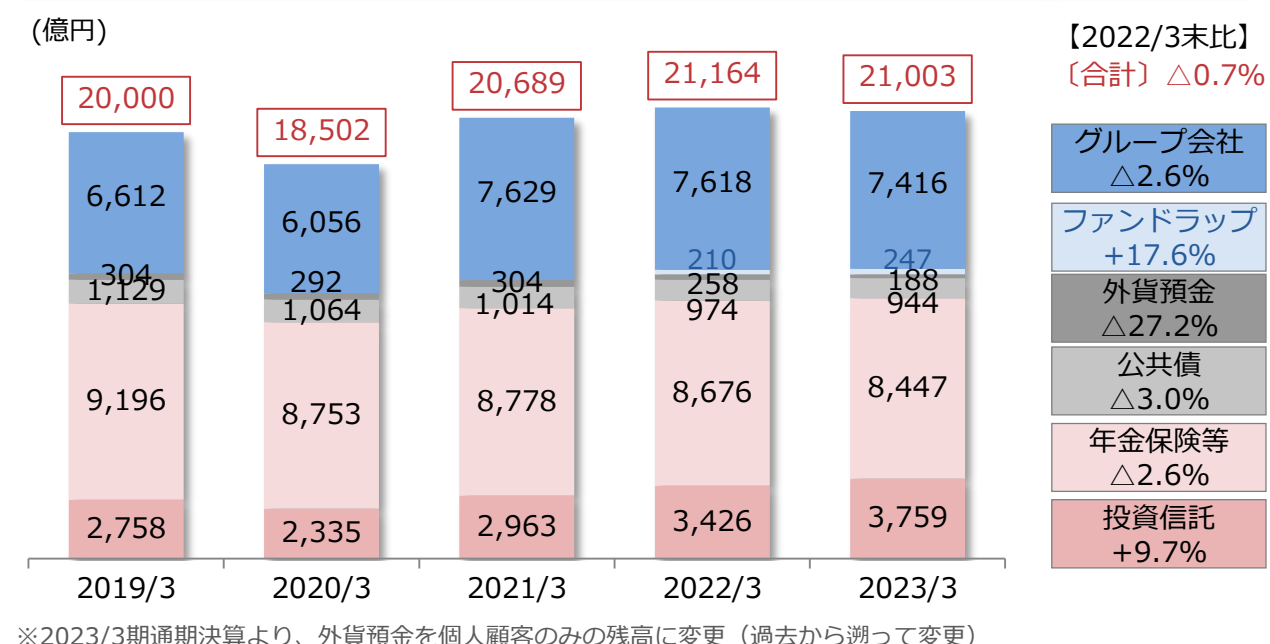
## 法人ソリューション関連収益



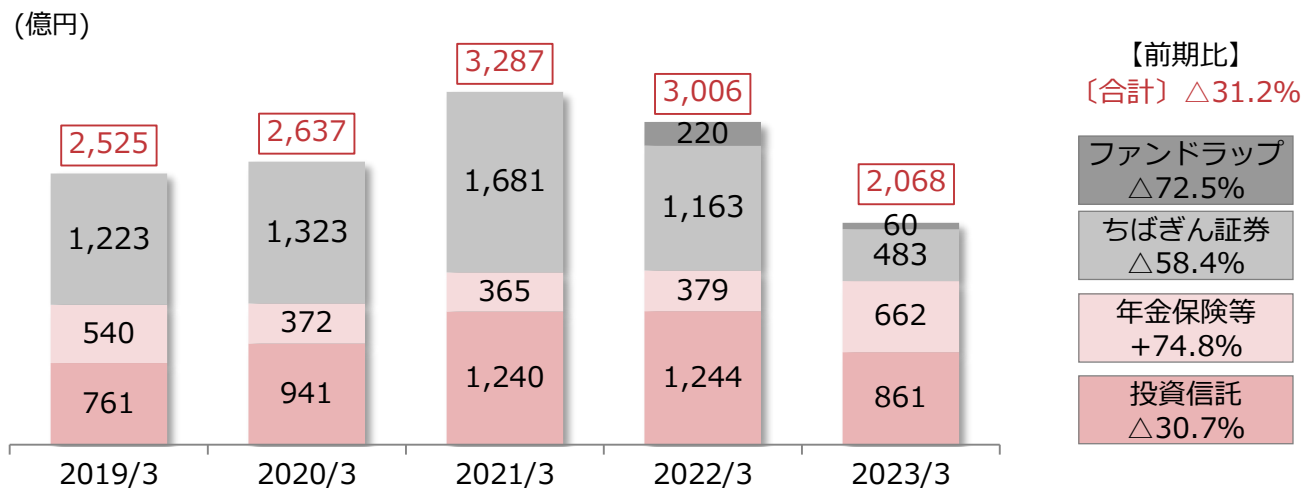
預かり資産関連収益



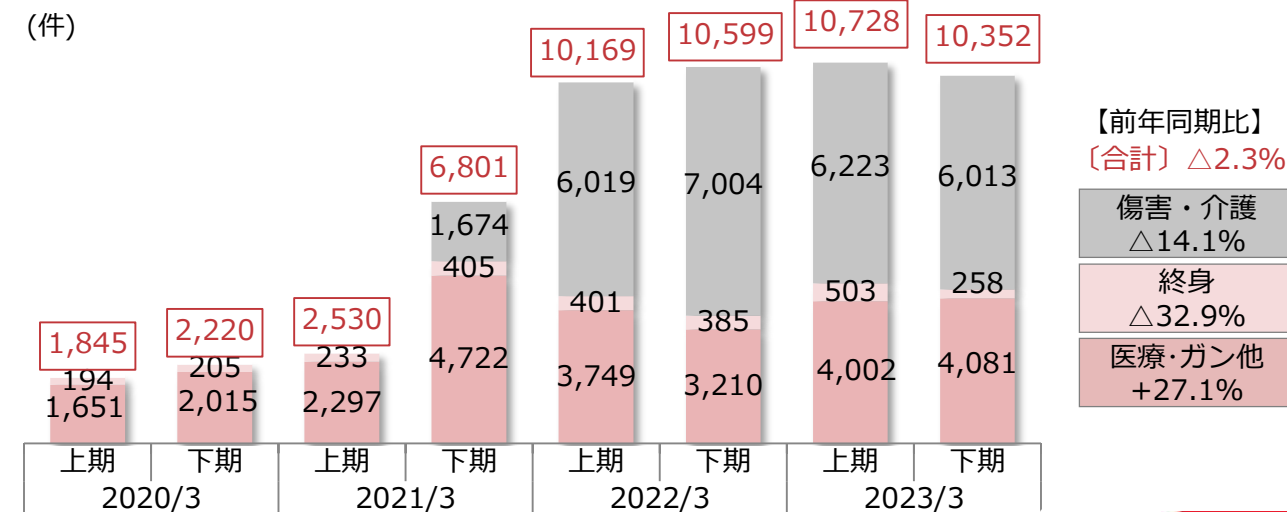
預かり資産残高 (グループ合計)



預かり資産販売額 (グループ合計)



保障性保険 取扱件数

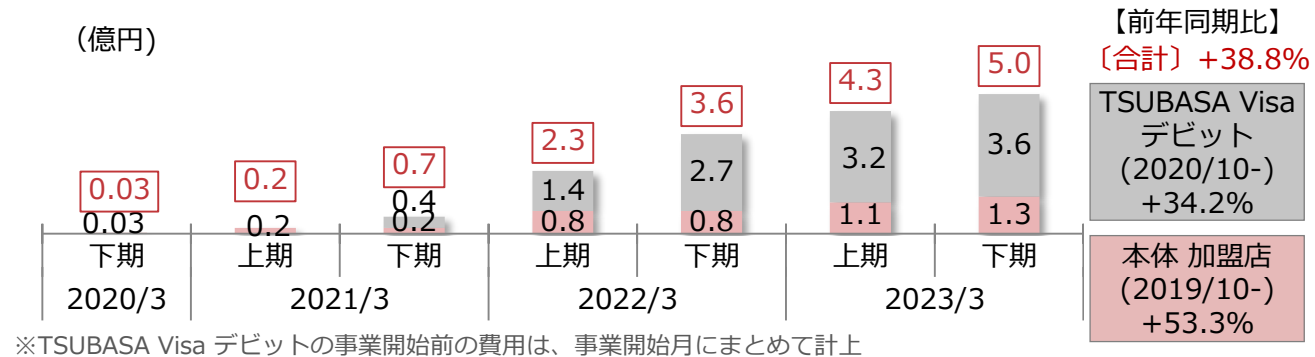


キャッシュレス事業収支

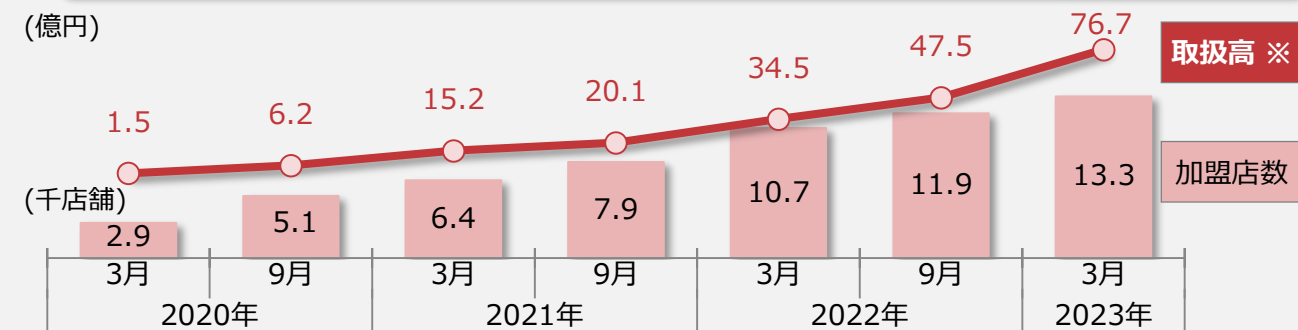
		(億円)	2022/3	2023/3	前期比
本体事業 合計	利益		13.0	16.9	3.8
	収益		33.1	46.3	13.2
	費用(△)		20.0	29.4	9.4
本体 新規事業 合計	利益		5.9	9.3	3.4
	収益		11.9	24.6	12.6
	費用(△)		6.0	15.2	9.2
本体 加盟店	利益		1.7	2.4	0.7
	収益		7.0	16.1	9.0
	費用(△)		5.3	13.6	8.2
TSUBASA Visa デビット	利益		4.2	6.8	2.6
	収益		4.8	8.5	3.6
	費用(△)		0.6	1.6	0.9
本体 既存カード 事業	利益		7.1	7.5	0.4
	収益		21.1	21.7	0.5
	費用(△)		14.0	14.1	0.1
関連会社 (ちばぎんJCB ちばぎんDC)	利益		11.8	13.5	1.6
	収益		48.6	52.8	4.1
	費用(△)		36.7	39.2	2.5
(参考)					
グループ 合計	利益		24.9	30.4	5.5
	収益		81.7	99.1	17.4
	費用(△)		56.7	68.7	11.9

※関連会社の費用には、人件費等の営業費用も含めて記載

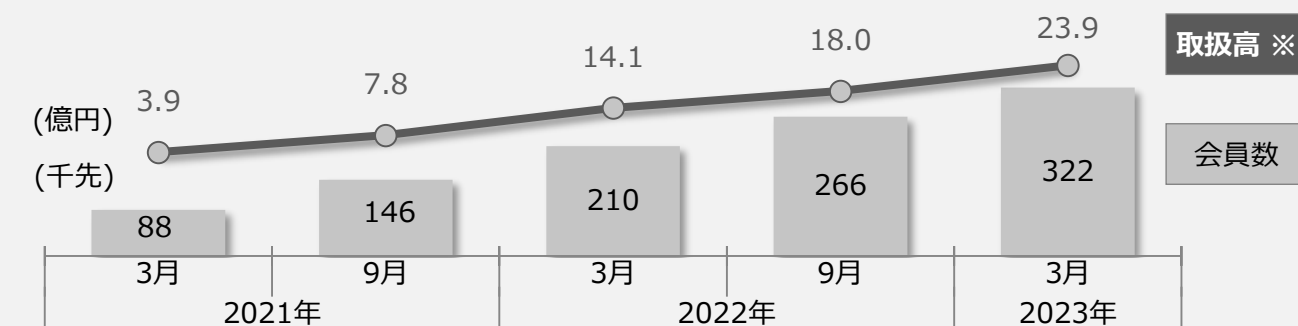
本体新規事業 利益 半期推移



本体加盟店事業 加盟店数・取扱高



TSUBASA Visa デビット 会員数・取扱高



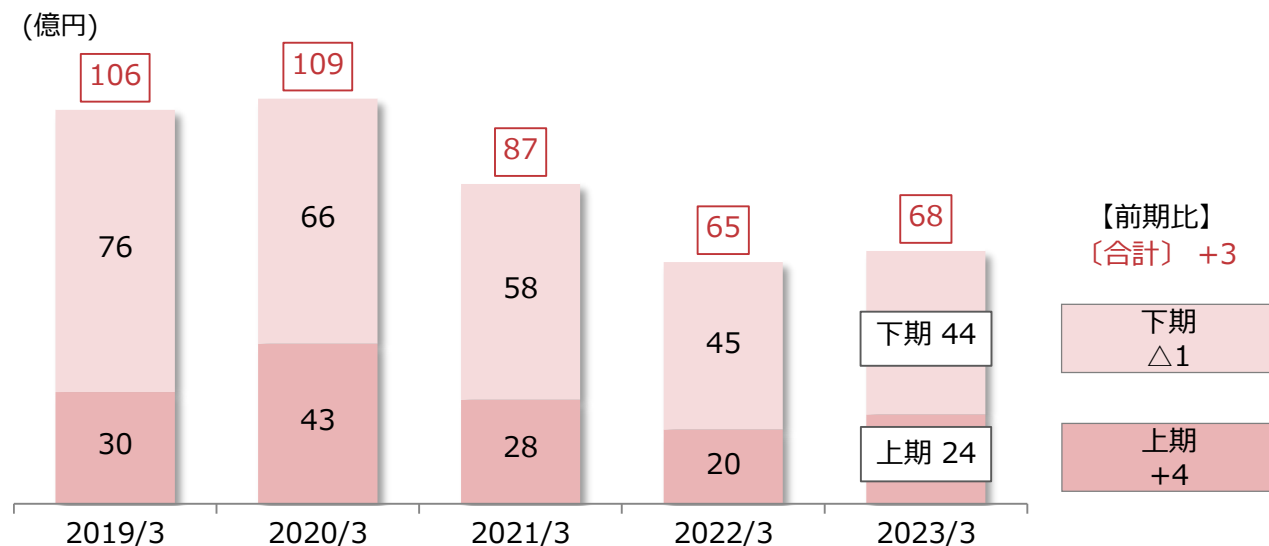
※取扱高：該当月における1ヵ月間の決済額

## 与信関係費用

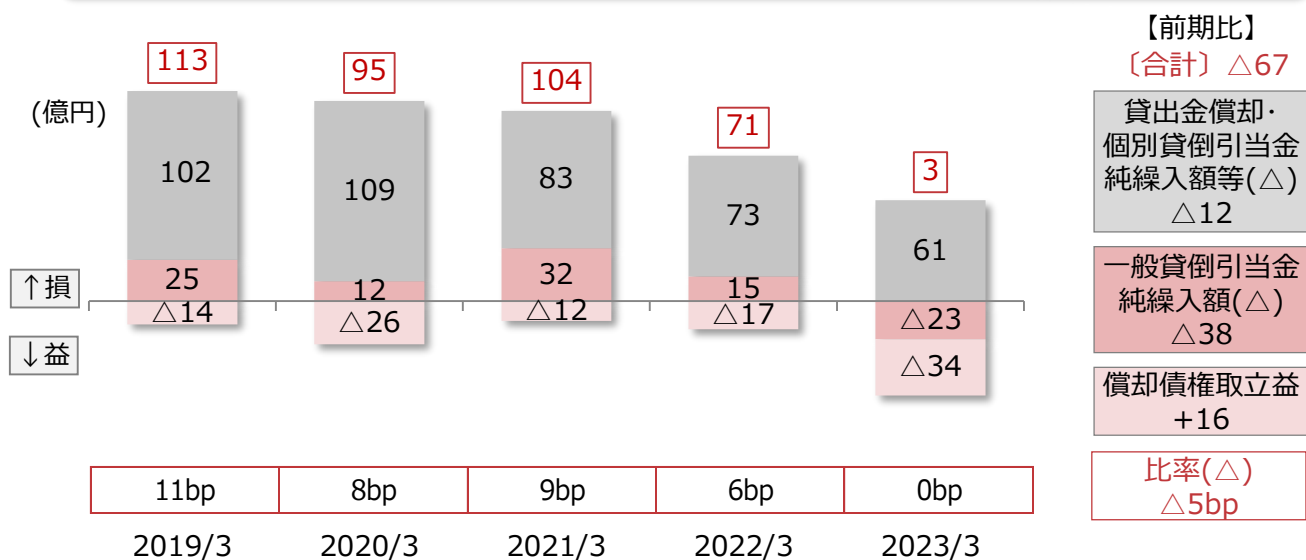
(億円)	2022/3	2023/3	前期比
与信関係費用 (△)	71	3	△ 67
一般貸倒引当金純繰入額 (△)	15	△ 23	△ 38
不良債権処理額 (△)	56	27	△ 29
貸出金償却・個別貸倒引当金純繰入額等 (△)	73	61	△ 12
うち個別貸倒引当金純繰入額 (△)	22	14	△ 8
うち新規発生 (△)	65	68	3
うち既先 (△)	11	4	△ 6
うち回収等	3	12	9
償却債権取立益	17	34	16
与信費用比率 (△)	6bp	0bp	△5bp

※本表では、前年との比較上、貸倒引当金戻入益を一般貸倒引当金純繰入額及び個別貸倒引当金純繰入額に分けて表示

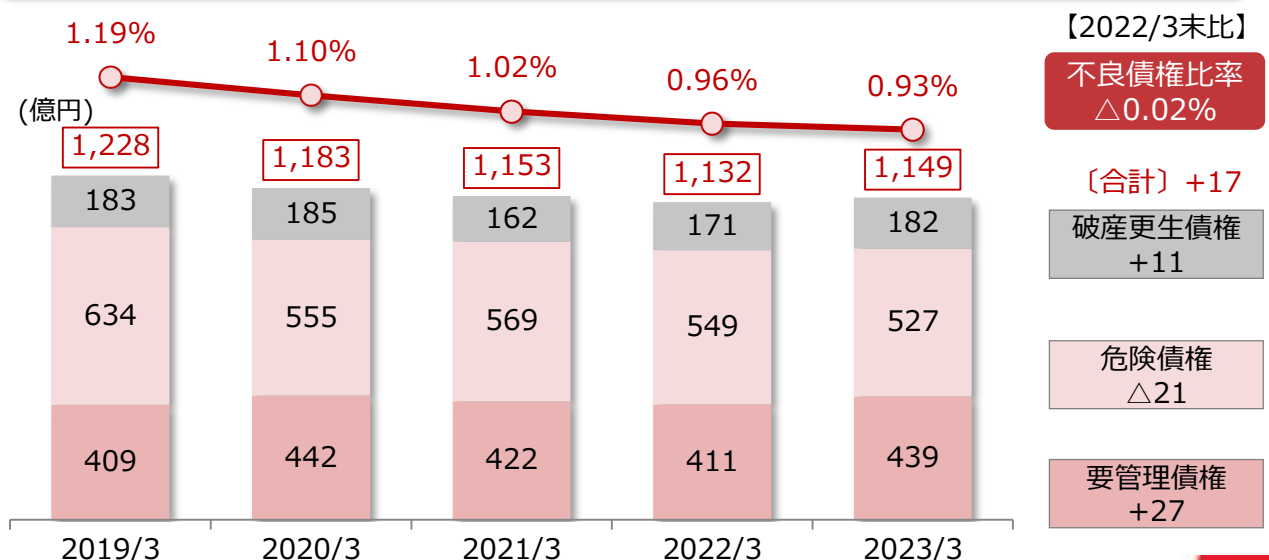
## 不良債権 新規発生



## 与信関係費用(△) 推移



## 金融再生法開示債権・不良債権比率





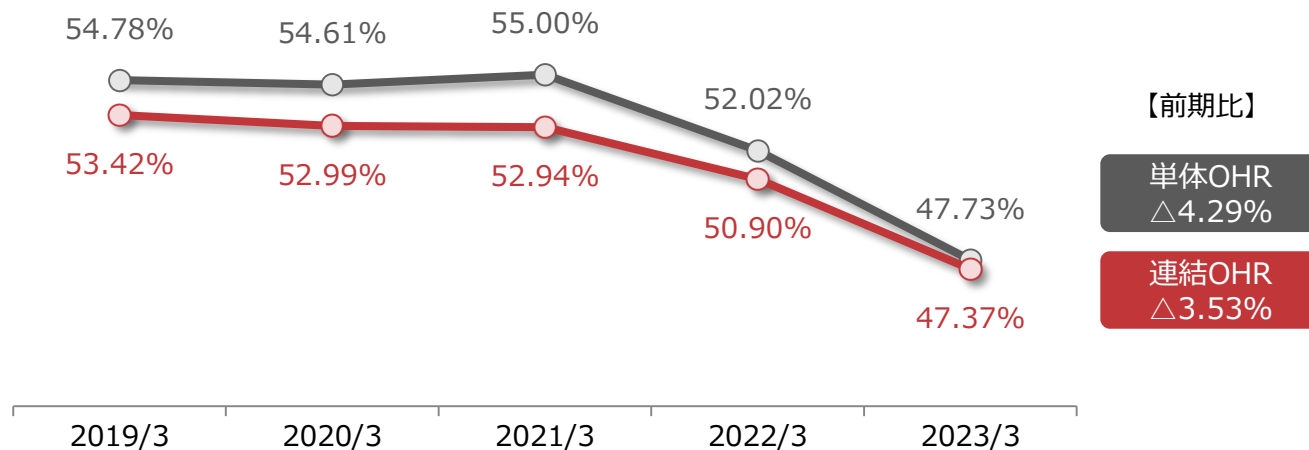
## 経費・OHR

単体	(億円)	2022/3	2023/3	前期比
経費		845	825	△ 20
人件費		399	393	△ 5
物件費		382	368	△ 14
税金		63	62	△ 1
OHR		52.02%	47.73%	△4.29%

連結	OHR	2022/3	2023/3	前期比
	OHR	50.90%	47.37%	△3.53%

※ OHR：経費÷（業務純益－債券関係損益等＋一般貸倒引当金純繰入額＋経費）

## OHR推移

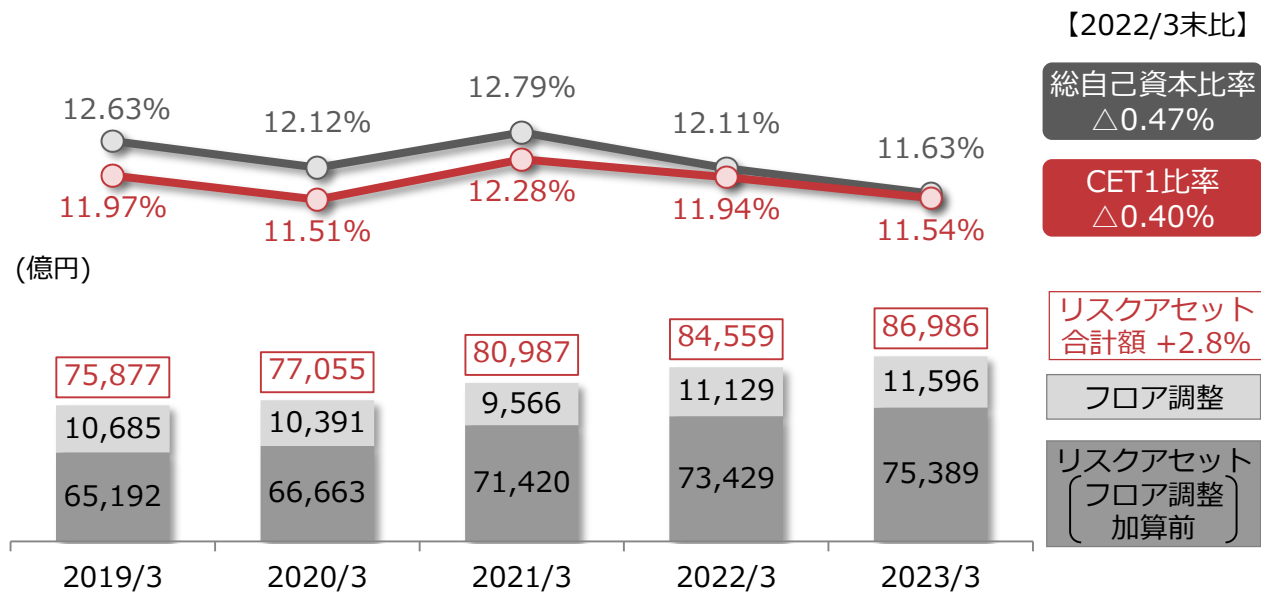


## 単体 経費推移

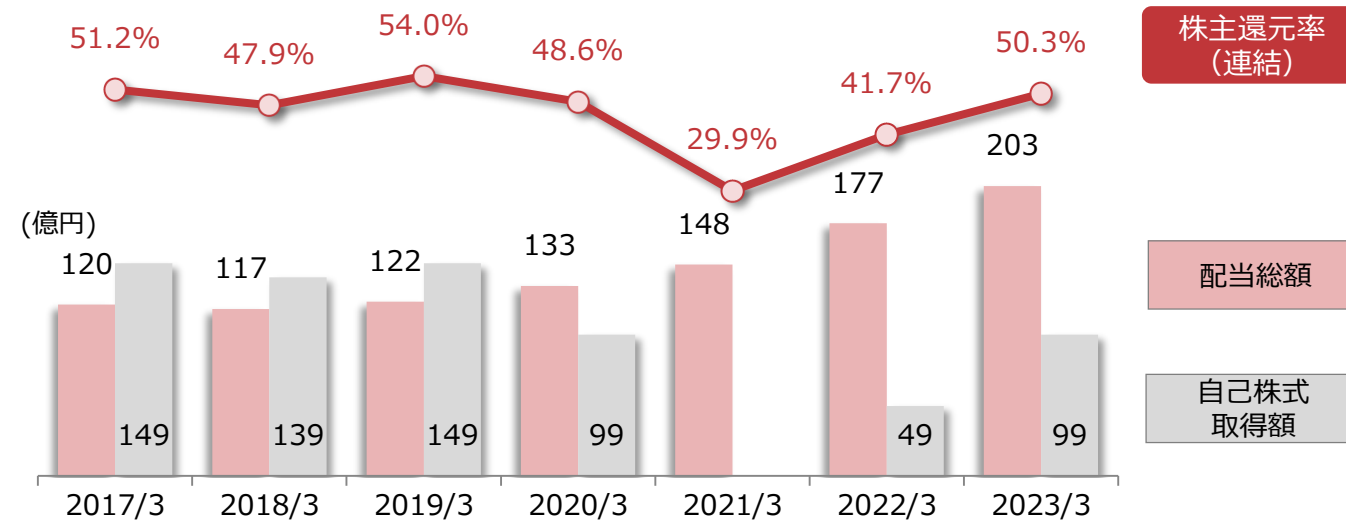
(億円)



## 連結 自己資本比率・リスクアセット額

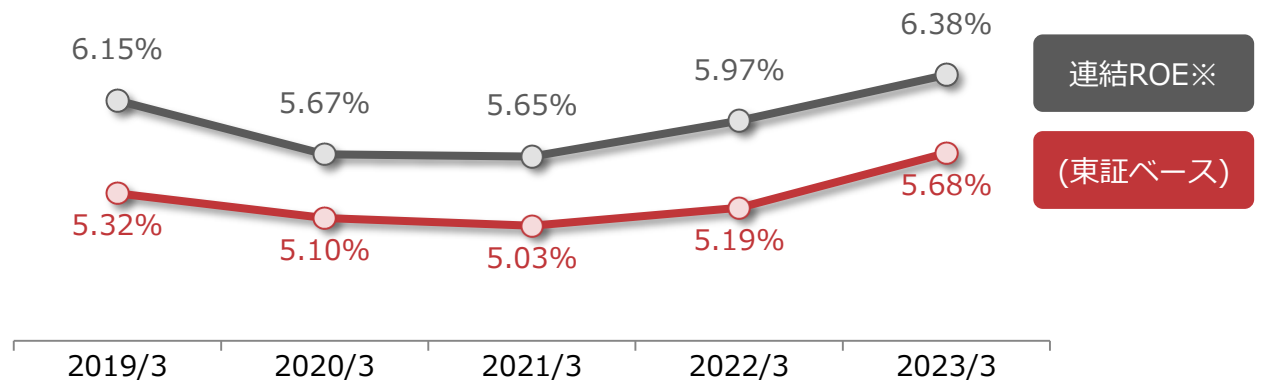


## 株主総還元

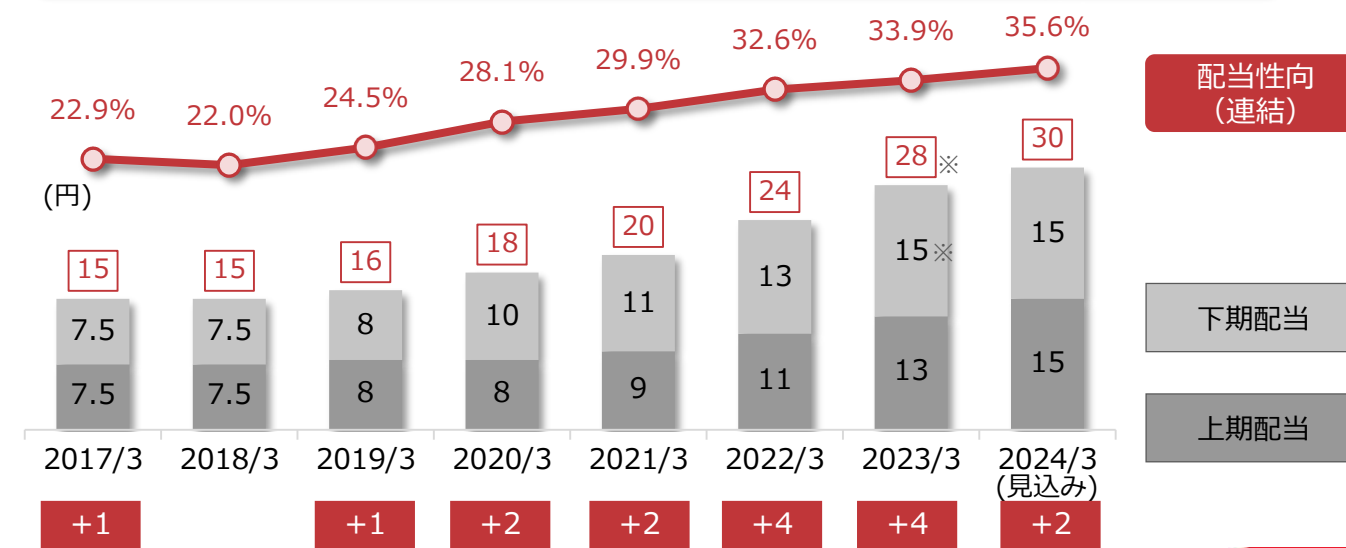


## ROE

※評価損益変動の影響を受けないB/S上の「株主資本合計」ベース



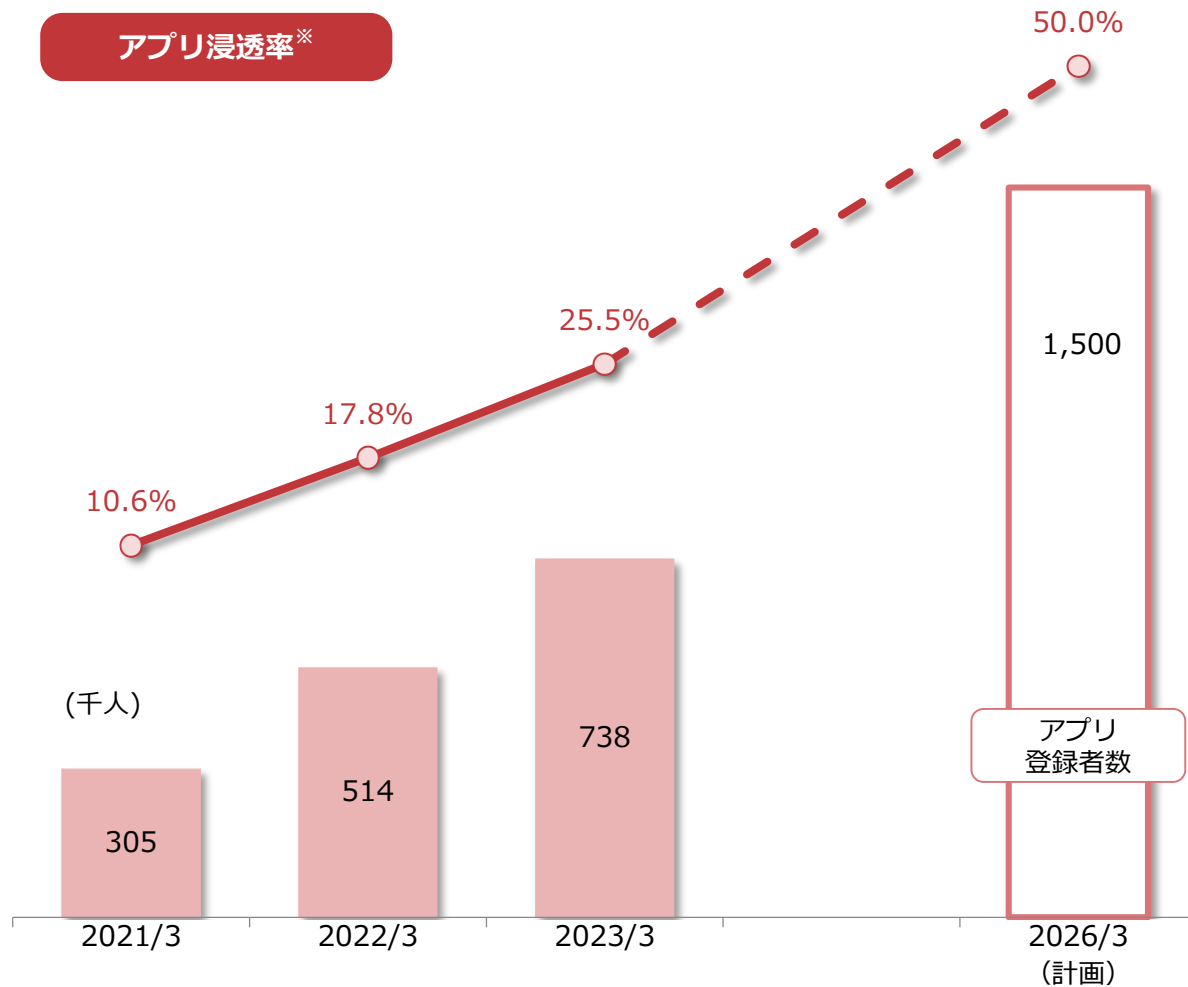
## 株主配当



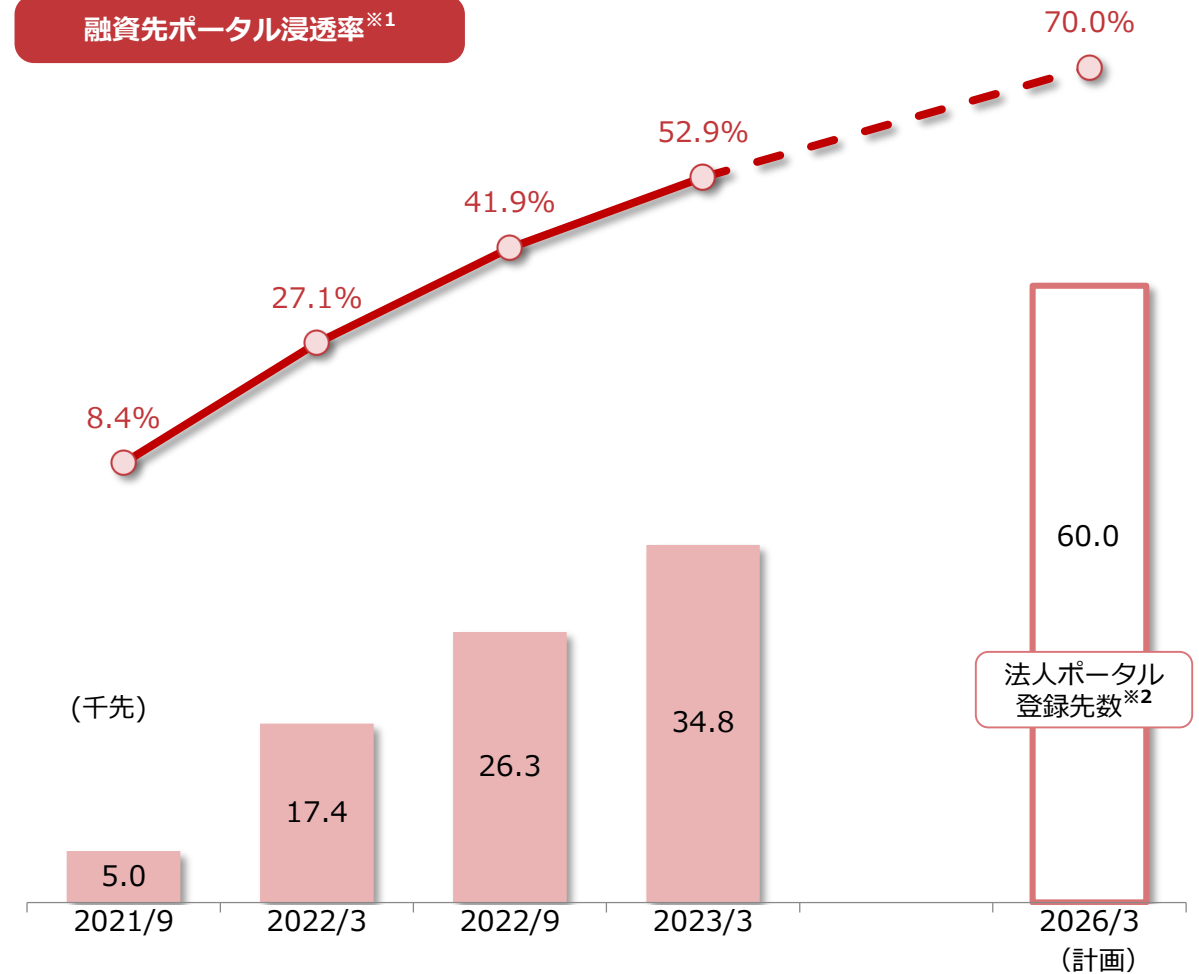
※うち2円は記念配当

## アプリ登録者数・浸透率

## ポータル登録先数・融資先浸透率

アプリ浸透率<sup>※</sup>

※ちばぎんアプリ登録者数÷個人の稼働顧客先数

融資先ポータル浸透率<sup>※1</sup>

※1 融資先の法人ポータル登録先数÷法人融資先数

※2 法人ポータルへのログイン履歴がない先を除いた件数を記載 (過去に遡って変更)

本資料に関するご意見、ご感想、お問い合わせは  
下記 I R 担当までお願いいたします。

株式会社 千葉銀行経営企画部（I R 担当）

Tel : 043-301-8459

Fax: 043-242-9121

E-Mail: [ir@chibabank.co.jp](mailto:ir@chibabank.co.jp)

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。

本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。本資料には、将来の業績にかかる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。